土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　その他河川　中小坪川　通常砂防事業に伴う業務委託（測量調査設計）

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.3	**調査位置**	広島県呉市広小坪一丁目 地内			**北緯**	34° 12′ 29.8830″
発注機関	広島県西部建設事務所【呉支所】			**調査期間**	2020年 10月 2日 ～ 2020年 10月 8日	**東経**	132° 38′ 17.2015″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 45.00m	**角度**	180° 上 90° 0° 下 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°
使用機種	**試錐機**	東邦地下工機製 D1-B58型					
総削孔長	8.00m	**エンジン**	ヤンマー製 NFD9-K型	**ポンプ**	東邦地下工機製 BG-3C型		

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
	44.30	0.70		礫シルト混り砂		褐色	rd2			草根を混入する旧耕作土	
1	43.55	1.45		礫混り砂		暗褐灰	rd2			φ3～5cmの礫と粘土を少量混入する砂質土からなる。	
2 3	41.48	3.52		玉石混り砂礫		暗茶褐	rd5			最大40cmの硬質転石を混入、転石間は締まった砂礫で充填される。	10/08 3.81
4	40.55	4.45		礫シルト混り砂		暗茶褐	中位の			φ5～10mmの小礫を多く含みマトリックスは褐色粘土で充填される。	
5 6	38.95	6.05		砂礫		暗茶褐	rd5			φ5～10cmの角礫を少量混入し、人礫間は粘土混じり砂礫で充填される。	
7 8	37.00	8.00		砂岩		暗青灰				砂質優勢のホルンフェルスで硬質で棒状コアで採取される。 上部は縦キレツが発達し、亀裂面は参加している。 6.0～7.0m RQD 30% 7.0～8.0m RQD 72%	

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
8	1.45	2	2	4	8/300		
79	2.00	4	46/90		50/190	190	
167	3.00	50/90			50/90	90	
14	4.45	1	4	9	14/300		
150	5.15	50			50/100	100	
	6.00	50/0			50/0		
	7.00	50/0			50/0		
	8.00	50/0			50/0		

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					10/2
					10/3
					10/5
					10/7
					10/8